

灯台写真展 in 奄美

Lighthouse photo exhibition in Amami

入場無料

157th
LIGHTHOUSE
ANNIVERSARY

～157周年灯台記念日～

※ 灯台記念日：我が国初の洋式灯台である観音埼灯台（神奈川県横須賀市）の起工日（明治元年11月1日）から、11月1日を「灯台記念日」と定めています。

日時：令和7年11月13日(木)～11月16日(日)

午前9時～午後9時まで ※11/13は正午～開始、11/16は午後4時まで

場所：アマホームPLAZA マチナカギャラリー

主な展示内容

- ・ 灯台の歴史
- ・ 明治時代に建てられた灯台
- ・ デザイン灯台
- ・ 奄美群島内の灯台
- ・ 灯台ペーパークラフト



現役の明治期灯台

明治時代（1868年～1912年）に日本で建設された灯台は、木造・レンガ造・石造などの構造により約120基にもおよび、このうち6基が現存し、今なお海の安全を担っているとともに、歴史的・文化的価値を有し、地域のシンボルとなっているなど、文化遺産として重要な存在になっています。第十管区海上保安本部管内では、鹿児島県の「奄美群島の灯台」、熊本県の「熊本の灯台」など7基が明治の姿そのままに、活躍しています。ここに、全国で明治時代に建設され現存する65基の灯台を紹介します。ごゆっくりご覧になり、歴史ある灯台の魅力を感じて下さい。



曾津高崎灯台（瀬戸内町）



笠利崎灯台（奄美市笠利町）

11月15日、16日の両日は、先着100名様に記念ステッカーをプレゼントします。この機会にぜひお越しください。灯台のことを知ってもらいたいです。

海上保安庁マスコットキャラクター「うみまる」



©JCGF

主催：奄美海上保安部

後援：公益社団法人 燈光会

お問い合わせ先：電話 0997-53-5569（奄美海上保安部交通課）